

令和5年度
一般社団法人日本デフ陸上競技協会
事業計画書

(事業期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)



Japan Deaf
Athletics Association

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

一般社団法人日本デフ陸上競技協会 事業計画基本方針

去る2022年5月にブラジルで開催された第24回夏季デフリンピック競技大会においては日本選手団内でのコロナ感染拡大による途中出場辞退の背景がありながらも、メダル獲得数は過去最多に並ぶ見事な活躍ぶりでした。2025年の第25回夏季デフリンピック競技大会（以降、「2025デフリンピック競技大会」と表記）の東京開催が決定したことを受け、デフスポーツが注目される機会が増大することが予想されますので、引き続きデフ陸上競技を総括する団体として、2024年に台湾で開催予定の第5回世界デフ陸上競技選手権大会でのメダル獲得数、入賞者数の増加並びに、2025デフリンピック競技大会の成功のためにもデフ陸上の啓発・普及・強化・発掘事業に取り組んでいきます。その一環で今秋に予定されている「WORLD DEAF DECANATION 2023」では4大会ぶりに海外招聘を行い、2025デフリンピック競技大会に向けた社会理解促進、国際手話通訳者の育成などの環境整備推進に繋げていけるよう、活動していきます。また、トップ選手の育成、強化活動のみならず、聴覚障がい者が地域の身近なところで健康保持増進、体力作りのために陸上競技を気楽に楽しめるような環境の整備を進めていくことも当協会の役割であると考えます。東京オリンピック・パラリンピック以降、他の障がい者陸上競技団体と連絡する機会が増え、昨年引き続き今年3月にもオール陸上競技記録会を継続させることができました。

令和5年度も下記の基本方針を定めて、引き続き中央競技団体である日本陸上競技連盟や他の障がい者陸上競技団体との連携強化を進めるとともに、新たな事業の企画を含めた一層充実した事業計画を策定し、デフ陸上の振興を推進していきます。脅威の感染症から選手の安全を守るように、万全な対策を施しながら事業を実施していきます。

1 基本方針

- (1) 障がい者スポーツ（デフ陸上）の地域振興の推進をします。
- (2) 国際大会・国内大会での競技環境の整備・理解啓発事業を推進します。
- (3) 競技力向上に向けて選手及び役員を支援します。
- (4) パートナーシップ協定などに向けて企業・団体等と新たな連携を推進します。
- (5) 協会の運営体制の充実そして組織体制を強化します。

重点事業

(1) 障がい者スポーツ（デフ陸上）の地域振興の推進

聴覚障がい者がより身近なところでストレスなく練習や競技に打ち込める環境を整備するため、選手が拠点にしている区市町村や地域スポーツクラブ、施設等と協働事業を実施していきます。2025デフリンピック競技大会の日本開催が決定したのと同時に味の素ナショナルトレーニングセンターの利用が可能となった今、より一層地域での練習や競技の環境を推進するように、当協会と地域センターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の競技場または体育館の利用を促進するためのマニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

また、長期計画として東北や東海や九州など支部を設けて合宿やジュニア育成の計画をしつつ、選手発掘を行います。

(2) 国際大会・国内大会での競技環境の整備・理解啓発事業の推進

デフリンピック競技大会にて良い成績を収めることがデフ陸上を広く社会に認知できる近道と考えています。そのためには、選手達がデフリンピック競技大会の他、国際大会で良きパフォーマンスを発揮できるような環境整備を行い、且つ円滑な組織運営が図れるように努めていきます。デフスポーツ全般における知名度の向上につなげるためにも、令和4年度に引き続き、2025デフリンピック競技大会の会場である駒沢オリンピック公園にて第20回日本デフ陸上競技選手権大会を開催することで、デフ陸上やデフリンピック競技大会について広く周知していきます。さらに、同日程、同会場で予定されている「WORLD DEAF DECANATION 2023」により多くの海外招聘を行い、国際手話（IS）の普及、国際手話通訳者の育成に繋げていきます。

ジュニア陸上教室、強化合宿なども地方開催することで、デフ陸上やデフリンピック競技大会を啓発促進していきます。また、様々な情報を発信するポータルサイト（SNSなど）をはじめ、幅広く情報を提供するなどして、少しでも多くの方にデフ陸上の魅力を伝えていながら活動していきます。

(3) 競技力の向上

デフ陸上選手がデフリンピック競技大会などの国際大会で活躍することが社会における知名度向上につながると考えていますので、引き続き令和5年度も選手の発掘・育成・強化に力を注いでいきます。そのため、デフ陸上の統括団体として、主催する日本デフ陸上競技選手権大会の運営、強化合宿や練習会等を積極的に企画、実施していきます。強化事業においては各ブロックの専任コーチと上手く連携を取りながら選手強化に注力していきます。また、育成事業においては令和4年度ではJAAF公認ジュニアコーチの講習を7名が受け、資格を取得することができました。しかしながら、手話通訳者の派遣に課題が残ったので、令和5年度も引き続き組織内部において資格取得支援の中で手話通訳者の派遣についても便宜を図れるようにし、公認資格を積極的に取得してもらうことで優秀なコーチを当協会より輩出し、競技力向上に繋げていく所存です。

(4) 企業・団体等と障がい者スポーツとの新たな連携への支援

助成事業の活動の一環で企業やスポーツ関係団体と連携を取る形で実施するような内容を取り入れるなどして障がい者スポーツとしての支援をしていただけるように新たな関係を構築できるように活動していきます。それを2024年の第5回世界デフ陸上競技選手権大会、2025デフリンピック競技大会に向けた強化活動や当協会運営のための支援獲得に繋げていきます。さらに、2025デフリンピック競技大会の応援をいただけるように、関係機関・企業・団体等からの障がい者スポーツへの支援や連携について相談に応じるとともに、共生社会の構築に向けた相互支援の方法を一緒に模索する努力をしながら、デフスポーツや障がい者スポーツの振興を推進します。

(5) 協会の執行体制の強化

2025デフリンピック競技大会に向けて事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくためには、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの運営体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。令和4年度では3名の外部理事と顧問の今井絵理子氏と連携を取りながら事業を行うことができました。引き続き、令和5年度も常務的に事務所に常勤する経理的な人員配置に努めるとともに、同じ役員がいくつもの肩書きを担うことがないように人材の確保、人材育成などにも力を注ぎ、運営がスムーズに行くように分掌していきます。

令和5年度一般社団法人日本デフ陸上競技協会 事業計画

【強化合宿の開催】

2023年度はそれぞれ選手の競技力向上を目的とし、関係者と連携のもと合宿及び練習会等の事業を実施します。

事業名	日程	対象	場所
第1回合同強化合宿	5月4日～6日 5月1日～3日	当協会強化指定選手	関東地方 埼玉県上尾市
第1回長距離強化合宿	7月15日～17日	当協会強化指定選手	北海道 福島県
第1回トラック強化合宿	7月20日～23日 7月21日～24日	当協会強化指定選手	関東地方 仙台大学
第1回フィールド跳躍 強化合宿	7月または8月 9月上旬	当協会強化指定選手	関東地方
第2回合同強化合宿	8月8日～13日	当協会強化指定選手	北海道千歳市
第1回フィールド投擲 強化合宿	8月上旬 8月2日～5日	当協会強化指定選手	長野県 筑波大学
第2回トラック強化合宿 東京都デフ陸上合同強化合 宿&デフ陸上教室	11月23日～26日 12月1日～4日	当協会強化指定選手	神奈川県藤沢市 大井競技場
第3回合同強化合宿	11月or12月	当協会強化指定選手	鹿児島県 or 沖縄
第4回合同強化合宿	12月25日～27日	当協会強化指定選手	関東地方 埼玉県上尾
第2回フィールド投てき 強化合宿	1月18日～21日	当協会強化指定選手	関東地方
第2回フィールド跳躍 強化合宿	2月9日～12日	当協会強化指定選手	関東地方
第5回合同強化合宿	2月28日～3月5日	当協会強化指定選手	沖縄県沖縄市

※日程変更の可能性がります。

【全国聾学校小中学生育成・普及事業】

今年度は公益財団法人山田昇記念財団から委託を受け実施する。小中学生（次世代）の育成と普及に努める。

事業名	日程	対象	場所
第1回デフジュニア陸上教室	5月又は6月 5月23日	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	横浜ろう学校
第2回デフジュニア陸上教室	8月又は9月	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	未定
第3回デフジュニア陸上教室	10月又は11月	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	未定
第4回デフジュニア陸上教室	12月	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	未定
第5回デフジュニア陸上教室	1月又は2月	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	未定
第6回デフジュニア陸上教室	3月	地域の学校及び聾学校に在籍している聴覚障がい者（児）	未定

※日程は公益財団法人山田昇記念財団と相談の上、決定します。

【国際大会派遣】

事業名	日程	対象	場所
第1回世界デフ・ユース大会	1月15日～22日	代表選手 関係者	ブラジル・ サンパウロ

【第20回日本デフ陸上競技選手権大会】

事業名	日程	対象	場所
WORLD DEAFNATION for Athletics 2023 第20回日本デフ陸上競技選手権大会 第3回日本デフU18陸上競技選手権大会	11月3日（金）～5日（日）	登録者 一般選手	駒沢オリンピック 公園陸上競技場

【2023年度ジャパンパラ陸上競技大会】

事業名	日程	対象	場所
2023年度ジャパンパラ陸上競技大会	6月10日（土）～11日（日）	登録者	岐阜 メモリアルセンター 長良川競技場

【日本陸上競技連盟】

事業名	日程	対象	場所
第107回日本陸上競技選手権大会	6月4日（日）	登録者	大阪 ヤンマースタジアム 長居
リレーフェスティバル	10月7日～8日	登録者	国立競技場

【第57回全国ろうあ者体育大会】

事業名	日程	対象	場所
第57回全国ろうあ者体育大会	9月7日～10日	全日本ろうあ連盟 登録者のみ	福井県 9.98スタジアム

【実業団】

事業名	日程	対象	場所
第65回東日本実業団陸上競技選手権大会	5月20日～21日	登録者 (全種目)	栃木県
実業団 Premium Challenge Games	7月15日～16日	登録者 (100m・走幅跳)	新潟県
第71回全日本実業団対抗陸上競技 選手権大会	9月22日～24日	登録者 (種目限定・確認中)	岐阜県

【オール陸上競技大会】

事業名	日程	対象	場所
オール陸上競技大会	3月末	登録者	日本体育大学 駒沢

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）事業】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、選手の養成事業を実施します。

事業名	日程	対象大会	場所
選手の発掘事業	確認中	関東聾学校陸上競技大会	確認中
選手発掘 及び 大会視察	6月1日～4日	第107回日本陸上競技選手権大会	大阪府長居
選手発掘 及び 大会視察	8月2日～6日	全国高等学校総合体育大会	北海道
選手の発掘事業	9月30日～10月1日	全国聾学校陸上競技大会	埼玉県
選手発掘 及び 大会視察	10月9日～13日	第78回国民体育大会	鹿児島県
選手の発掘事業	10月28日～30日	第23回全国障害者スポーツ大会	鹿児島県
選手の発掘事業	10月28日	九州聾学校陸上競技選手権大会	福岡県

【競技支援・普及活動事業】

選手が大会に出場する際にスタートランプの貸出希望があれば、対応可能な限り当協会より支援スタッフの派遣をします。また、全国規模の大会やイベントなどでニシ・スポーツと共にブースを設けて、スタートランプの体験等の普及活動も行います。

事業名	日程	対象大会	場所
大会支援事業	確認中	関東聾学校陸上競技大会	確認中

大会支援事業・競技支援	5月20日～21日	第65回東日本実業団陸上競技選手権	栃木県
大会支援事業・競技支援	7月15日～16日	実業団 Premium Challenge Games	新潟県
大会支援事業	9月7日～10日	全国ろうあ者体育大会	福井県
大会支援事業・競技支援	9月22日～24日	第71回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	岐阜県
大会支援事業	9月30日～10月1日	全国聾学校陸上競技大会	埼玉県
大会支援事業	10月28日	九州聾学校陸上競技選手権大会	福岡県
大会支援事業	10月28日～30日	全国障害者スポーツ大会	鹿児島県
大会支援事業・競技支援	3月3日	第28回春季記録会	沖縄県

※その他の競技大会についてはレンタル料、スタッフ派遣にかかる旅費の自己負担が発生。協会にご相談ください。

【強化指定選手 メディカルチェック事業】

事業名	日程	対象	場所
メディカルチェック	通年	2023年度強化指定選手全員	各地

【ガバナンス・コンプライアンス教育事業】

事業名	日程	対象	場所
ガバナンス・コンプライアンス講習会	随時	登録者及び理事・スタッフなど	各地

【IFの理事及び委員などの会議参加に関する派遣】

当協会の上部団体に該当する国際理事及び委員などの派遣の支援を行います。

VI 諸会議

(目的)：選手の強化事業・協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催します。

1. 総会の開催

開催；6月24日(土)

2. 理事会の開催

開催；4月・3月及びその他の月

3. 常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議します。

開催；原則月1回

4. 顧問会議

顧問に会務を報告し、意見を仰ぎます。

5. 各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討していきます。

6. 事業推進委員会の開催

協会の諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図ります。

開催；毎月1回

7. 財務委員会の開催

予算案・決算報告書の作成にあたって円滑に運営ができることを目的とする。

8. 国際大会派遣委員会・選考委員会の開催

国際大会の都度、派遣方針を定める会、選考委員会を選考会前後に行い公平な選手選考を図ります。

9. J P C 事業報告書及び会計処理委員会（随時）

強化会議 事業計画書

事業名	日程	対象	場所
第1回強化会議	4月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第2回強化会議	5月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第3回強化会議 第1回定期総会	6月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第4回強化会議	7月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第5回強化会議	8月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第6回強化会議	9月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第7回強化会議	10月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第8回強化会議	11月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第9回強化会議	12月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第10回強化会議	1月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第11回強化会議	2月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜
第12回強化会議	3月	強化事業に関わっている強化スタッフ	横浜